

農林水産省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について 最近(平成20年8月1日~平成21年3月31日)の実施状況

1 意見交換会等の開催状況

(1) 意見交換会等

<本省>

- 見て！聞いて！植物防疫 ~ 海外の病害虫から日本の農産物を守る ~
小さな虫みつけ！ ~ 植物防疫官を体験してみよう ~

平成20年8月7日 愛知県(中部国際空港)

(主催：農林水産省)

- ・ 国内への病害虫の浸入防止及び国内での病害虫のまん延防止のため、重要な役割を果たしている植物防疫について広く知っていただくため、一般の方を対象に意見交換会の機会を設けた。
- ・ 一般(大学生以上)の方を対象に植物防疫所の貨物検査風景を見学してもらい、また、小学生高学年(4年生以上)の子供を対象に実験室にて病害虫を顕微鏡で観察するなどの体験を行った。
- ・ ほとんどの参加者から内容について「理解できた」、「おおむね理解できた」、また「満足できた」、「おおむね満足できた」との感想が出され、「今後も開催して欲しい」との意見も多く寄せられた。

- ご存じですか？動物検疫 ~ 動物の病気を持ち込まないために ~

平成20年12月15日 千葉県(成田国際空港)

(主催：農林水産省)

- ・ 国内への家畜の病気の浸入及びまん延を防止し、ひいては肉などの畜産物の安定供給のため重要な役割を果たしている動物検疫について広く知っていただくため、一般の方を対象に意見交換会の機会を設けた。
- ・ 普段目に触れることのない動物検疫所の施設や検査風景、また検疫探知犬の訓練のデモンストレーションなどを見学した。
- ・ ほとんどの参加者が内容について「理解できた」、「おおむね理解できた」、また「満足できた」、「おおむね満足できた」との感想であった。

- 食品に関するリスクコミュニケーション

(OIEコードの改正に関する意見交換会)

平成21年1月22日 東京都

(主催：農林水産省)

- ・ 5月下旬に開催される国際獣疫事務局(OIE)の総会において、国際基準であるOIEコードの改正案が採択されるに当たり、我が国の対処方針を検討するため、消費者及び関連する方々の情報提供・意見交換を実施した。
- ・ 以下の改正案について議論いただき、出されたご意見を踏まえ、OIEへコメントを提出した。

1 BSEコードに関する改正案

(1) BSEステータスに関わらず貿易できる牛肉の月齢条件の変更

(2) ゼラチン製造に用いる原料の規定

2 豚コレラに関する改正案

(1) 国際貿易に関する定義及び条文追加

- ・ ラウンドテーブル方式により、関係者間の意見交換が円滑に行われた。また、参加者の約8割の方が、開催したことについて「評価する」、「おおむね評価する」との感想であった。

■環境にやさしい病虫害の防ぎ方 ～農薬だけに頼らなくても病虫害は防げます～
平成21年1月29日 大阪府、平成21年3月6日 新潟県
(主催：農林水産省)

- ・ 農薬の使用をできるだけ抑え、環境への負荷と生産者の作業負担を減らす病虫害の防ぎ方（IPM：総合的病虫害・雑草管理）について、消費者にご理解いただくとともに、その推進を図るため、IPM実践農業者をはじめ流通業者などの関係者と交流を行う機会を設けた。
- ・ 会場では、実際にIPMで作られた農作物、防除器具、取組み状況のパネル展示を行い、直接生産者の方から説明を行ってもらった。
- ・ 展示物を見ながら直接生産者の説明を聞くことでIPMの理解が深まったとの意見が多く（参加者のうち約7割）、今後も開催して欲しいとの意見も寄せられた。

(参考)

- 子ども霞ヶ関見学デー（平成20年8月20日～21日）
「食品安全こども会議 ～食中毒に気をつけろ～」
 - ・ 小さなこどもを対象に、健康な生活を送る上で、食べ物を食べる前には手を洗うことの大事さを知ってもらうため、わかりやすい紙芝居と劇で紹介。
 - ・ 多くの方々に参加していただき、「とっても分かりやすい説明だった」、「これからは手を洗います！」などの感想があった。
- 消費者の部屋特別展示（平成21年3月16日～19日）
「安心して食生活を送るために
～皆で参加して意見を交換するリスクコミュニケーション～」
 - ・ 来場者数：223名
 - ・ 国が取り組む食品の安全に関するリスク評価、リスク管理、リスクコミュニケーションの仕組みと関係府省の役割、また、農林水産省が実施する具体的な取組み事例について紹介。
 - ・ 来場者からは、「今後も正しい知識の普及を要望する」、「リスクコミュニケーションは大事であると感じた」などの感想があった。

<地方農政局、地方農政事務所、沖縄総合事務局>

シンポジウムや意見交換会等の開催 平成20年4月～平成21年3月 1,572回

主な意見交換会等

■信頼への一歩は入出荷記録から

～食品のトレーサビリティに関する意見交換会～

平成20年9月18日 埼玉県（主催：関東農政局）

10月1日 兵庫県（主催：近畿農政局）

11月14日 沖縄県（主催：沖縄総合事務局）

11月20日 石川県（主催：北陸農政局）

12月3日 熊本県（主催：九州農政局）

平成21年1月9日 岡山県（主催：中国四国農政局）

1月15日 宮城県（主催：東北農政局）

1月21日 北海道（主催：北海道農政事務所）

1月28日 愛知県（主催：東海農政局）

2月10日 香川県（主催：中国四国農政局）

- ・ 食中毒等の発生時に、問題となる食品の速やかな特定・回収や問題のない食品の流通経路の確保、原因の究明などにも役立つ食品のトレーサビリティについて、共通の理解が深まるよう、消費者、食品事業者、行政等様々な立場の方々の間で意見交換を行う機会を設けた。
- ・ パネルディスカッションでは、食品のトレーサビリティの課題やメリットについて意見交換が行われた。消費者の立場のパネリストからは「トレーサビリティの仕組みを知ることができてよかった。」、事業者の立場のパネリストからは「消費者からの要望によりトレーサビリティを取組みはじめたが、結果としてメリットがあり良かった。」などの意見が出された。

（２）その他

地方自治体企画や各種団体企画の主な意見交換会や勉強会等への参加

<本省>

- 食の信頼確保のために～情報共有のあり方を考える意見交換会～

平成21年2月13日 埼玉県

（主催：独立行政法人農林水産消費安全技術センター）

<地方農政局、地方農政事務所、沖縄総合事務局>

パネリストや講師の派遣 平成20年4月～平成21年3月 3,099回

- ・ 農林水産省以外が主催する会議等へパネリストとして出席するほか、地方自治体や学校、また民間企業からの要望に応じて、食品安全のほか、食育等に関するテーマの出張講座などへ講師派遣を行い、情報提供に努めている。

2 意見募集の実施状況

募集期間	案件名	応募状況 (件数)
20. 8. 7 ～20. 9. 5	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件（トウモロコシ、ワタ）に対する意見・情報の募集	9件
20. 8.16 ～20. 9.14	家畜伝染病予防法施行規則等の一部改正案等についての意見・情報の募集	0件
20. 9. 1 ～20. 9.30	「飼料の安全性の確保及び品質改善に関する法律の規定に基づき飼料添加物を定める件の一部改正案」及び「飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正案」についての意見・情報の募集	0件
20. 9.30 ～20.10.29	オーストラリアのタスマニア産さくらんぼの生果実に係る農林水産大臣が定める基準の一部改正に係る意見・情報の募集	23件
20.10. 4 ～20.11. 3	家畜伝染病予防法施行令の一部改正案についての意見・情報の募集	0件
20.10. 9 ～20.11. 7	「麦類のデオキシニバレノール・ニバレノール汚染低減のための指針（案）」についての意見・情報の募集	2件
20.10.11 ～20.11. 9	高病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針の一部変更案についての意見・情報の募集	11件
20.11.10 ～20.12. 9	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件（トウモロコシ、ワタ、カーネーション）に対する意見・情報の募集	6件
20.11.14 ～21.12.13	家畜伝染病予防法施行規則の一部改正案についての意見・情報の募集	0件

20.12.11 ~21. 1. 9	動物用医薬品新元薬及び製剤の安定性試験へのブランケットティング法及びマトリキシング法の適用に関するガイドライン（VICHGL 45）案についての意見・情報の募集	0 件
20.12.12 ~21. 1.10	「飼料の有害物質の指導基準の制定についての一部改正案」についての意見・情報の募集	52件
20.12.16 ~21. 1.14	動物用医薬品の使用の規制に関する省令の一部改正案についての意見・情報の募集	（集計中）
20.12.16 ~21. 1.14	動物用医薬品等取締規則の一部改正案についての意見・情報の募集	（集計中）
20.12.16 ~21. 1.14	動物用医薬品等取締規則の一部改正案についての意見・情報の募集	0 件
20.12.18 ~21. 1.16	動物用医薬品等取締規則の一部改正案に係る意見・情報の募集	2 件
20.12.22 ~21. 1.20	「飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正案」についての意見・情報の募集	（集計中）
21. 1. 8 ~21. 2. 6	動物用生物学的製剤基準の一部改正案についての意見・情報の募集	6 件
21. 1.23 ~21. 2.21	特定防除資材（特定農薬）指定のための評価に関する指針の改正についての意見・情報の募集	（集計中）
21. 2.14 ~21. 3.15	家畜伝染病予防法施行規則の一部変更について	（集計中）
21. 3.17 ~21. 4.15	動物用医薬品の使用の規制に関する省令の一部改正案についての意見・情報の募集	（募集中）
21. 3.17 ~21. 4.15	動物用医薬品の使用の規制に関する省令の一部改正案についての意見・情報の募集	（募集中）
21. 3.17 ~21. 4.15	動物用抗生物質医薬品基準の一部改正案についての意見・情報の募集	（募集中）
21. 3.19 ~21. 4.20	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件（鶏用生ワクチン）に対する意見・情報の募集	（募集中）
21. 3.25 ~21. 4.23	動物用生物学的製剤基準の一部改正案についての意見・情報の募集	（募集中）
21. 3.27 ~21. 4.25	米国産さくらんぼの輸入植物検疫における新しい技術的方法の追加に係る意見・情報の募集	（募集中）

3 情報の発信

ホームページやメールマガジンを通じた情報提供

■ホームページのサイト「消費・安全」

URL： <http://www.maff.go.jp/j/syouan/index.html>

■メールマガジン「食品安全エクスプレス」

URL： <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

食品安全委員会、厚生労働省及び農林水産省の食品の安全に関する情報を毎日発信
配信数：15,171通（平成21年3月31日現在）